

プルーン中・晩生種収穫・出荷講習会資料

令和8年8月

J Aグリーン長野営農販売部

『安心安全でおいしい』プルーンを最重要目標に、“思わず”もう一粒に手が伸びる消費を目指して、適期収穫をする。

1. 収穫・荷造りについて

自分で食べてみて、うまいと納得できたら出荷する。

- 1) 日当りの良い枝で上部の成熟が早い部位から始め、順次収穫する。
収穫・荷造りの際は白い果粉(ブルーム)が落ちないように丁寧に取り扱い、果柄は必ず付ける。
- 2) 適熟品は、果皮が黒紫色(品種固有の色)、果肉が黄色、果実に弾力が出たものです。
青味・赤味が残っている堅い未熟果は混入させぬよう注意する。
若採りしやすい、グランドプライズ・スタンレイ・ベイラー・くらしまは、着色が薄めで硬く、食味がのっていないものが前半で多い。
特にくらしまは、弾力がでて食味が伴っていない場合が多いので、食味を確認して収穫をする。
- 3) 腐敗病果は健全な果実にもたちまち影響を及ぼすので、樹上で速やかに除去し荷造り時にも見逃さないようにして、出荷時にもう一度見直す。
- 4) パックへは整然と並べ、果柄は下へ向ける。
- 5) 農薬の汚れは拭取る。
- 6) 梅雨後半から降雨が少なく、高温となっている。乾燥すると熟期が遅れることがあるので、早採りに注意する。まとまった降雨があると裂果(シワ果含)発生する場合があるので注意する。

2. 集出荷について

- 1) 出荷はダンボール箱で箱単位とする。(420g×10パック詰め)
・パック重量(420g)に満たないものが出ていますので注意。
- 2) 出荷ダンボールには、必ず備え付けの中仕切りを入れる。
- 3) 下記のものは返品とします。必ず、夕方又は翌日返品置き場を確認して持ち帰る。
荷造りに際しても厳重に選果して出荷をお願いします。
・腐敗果 ・異品種の混入 ・量目不足 ・害虫の被害果 ・鳥害のもの
・農薬の汚れのひどいもの ・未熟果で食味がとくに悪いもの ・過熟すぎるもの ・その他
※返品物が3日間経過した場合は処分します。
※荷造りは明るいところで選果しましょう。蛍光灯・電球を近くに・大きく・明るく！
※市場に出荷した生産物に被害果が混入し、出荷者が確定できるクレームがあった場合は、その荷受数量の精算をゼロする。
- 4) ハカリは正確なものを使用する。
- 5) ダンボールへの表示は必ずスタンプを使用する。
- 6) 集荷日は各センター・共選所の集荷計画による。
- 7) 出荷伝票は果実荷受票を使用する。
- 8) 加工用出荷は、各流通センター・共選所の計画による。グランドプライズの加工の荷受ない。

3. プルーン出荷規格表

1) 等級規格

項目・等級		秀	赤秀	しわ果（赤秀）
熟度		適熟のもの		
着色		品種本来のもの	秀に次ぐもの・不揃い	秀に次ぐもの・不揃い
裂果		ないもの	10mm以内で乾いており 腐れのないもの	10mm以内で乾いており 腐れのないもの
しわ果		ないもの	軽微なもの	しわに張りがあり、 全体の1/4程度以内のもの
さび		ないもの	直径1cm以内のもの	直径1cm以内のもの
果粉(ブルーム)		表面積の80%以上	秀に次ぐもの	秀に次ぐもの
病害虫・腐敗		ないもの		
農薬の汚れ		ないもの	軽微なもの	軽微なもの
玉揃え		玉の大きさが揃っているもの		玉の大きさが揃っているもの
雹害果		ないもの	1mm以内で4ヶ所まで 5mm以内で1ヶ所まで 乾いており腐れの心配ないも	1mm以内で4ヶ所まで 5mm以内で1ヶ所まで 乾いており腐れの心配ないも
果柄 (ツルなし)	アーリーリバー	2割混入まで	8割混入まで	8割混入まで
	その他	1割混入まで	5割混入まで	5割混入まで

2) 階級規格 ※1パック重420g以上（パック重・余目含） 1箱に10パック詰め

	大玉品種		中玉品種		中小玉品	小玉品種
品種	グラントプライズ ベルローベン・オータムキュート		くらしま・スタンレイ サマーキュート		サントス	アーリーリバー・ツアー
階級	1パック 玉数	1果重 (g)	1パック 玉数	1果重 (g)	1果重(g)	1果重(g)
3L (大)	3玉	125g以上	5玉	80g以上	50g以上	—
3L	4・5玉	80～124g	6・7玉	55～79g	40～49g	30g以上
2L	6・7玉	55～79g	8・9玉	45～54g	35～39g	2L (大) 25～29g
L	8・9玉	45～54g	10・ 11玉	35～44g	30～34g	2L 20～24g
M	10玉	40～44g	12・ 13玉	30～34g	25～29g	L 15～19g

※中玉種で極大果は5玉規格とする。ただし、極力6玉サイズになるように栽培する。

※同じ階級の中で玉数の幅があるが、極力、箱単位で玉数を揃える。

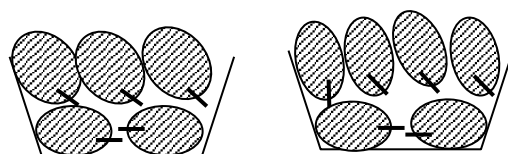
※gによっては420gに満たないものがでてきてしまうので必ず420g以上になるようにする。

4. パック詰め例

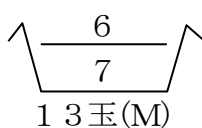
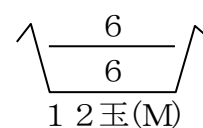
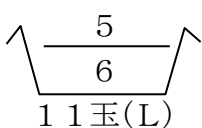
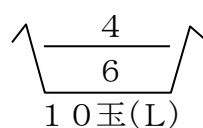
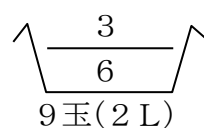
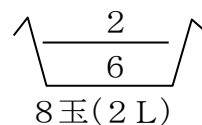
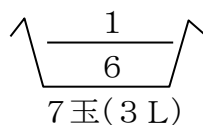
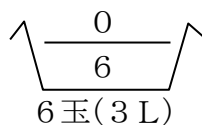
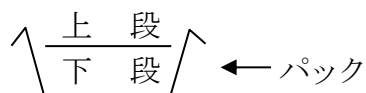
【スタンレイ・くらしま等中玉種】

極力、3 Lは玉数でダンボールを区分し、荷造をする。

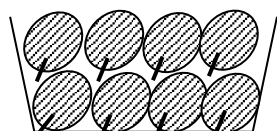
〈パックへの詰め方〉 2 L



〈パックへの詰め方の見本〉

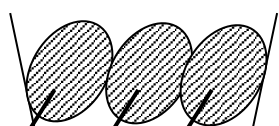


【サンプルーン・シュガー（在来種）等中小玉種・小玉種】



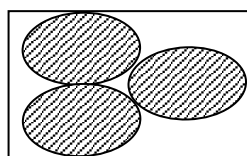
←果柄は下又は斜め下へ向ける。

【グランドプライズ・プレジデント等大玉種】

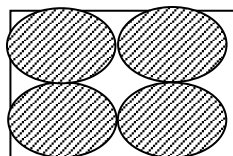


←果柄は下又は斜め下へ向ける

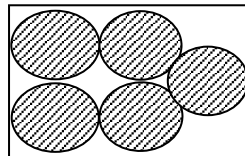
※3 Lの3玉と4・5玉入れは極力ダンボールごとに分けて下さい。



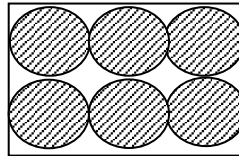
3玉(3 L)



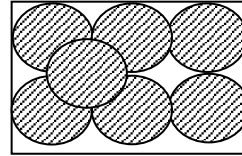
4玉(3 L)



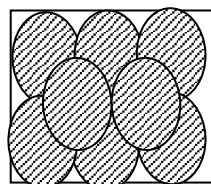
5玉(3 L)



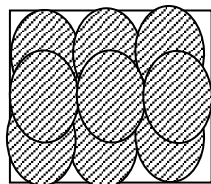
6玉(2 L)



7玉(2 L)



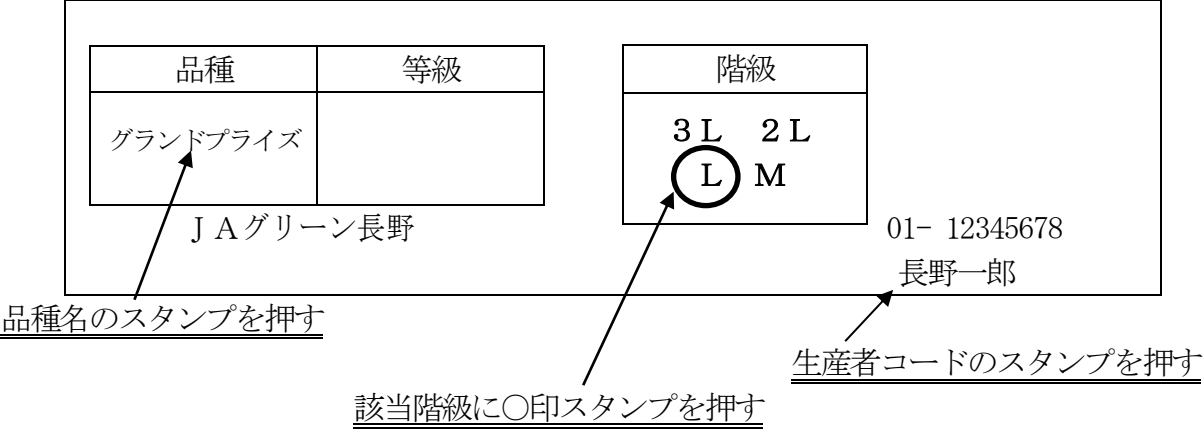
8玉(L)



9玉(L)

極力、3 Lは玉数でダンボールを区分し、荷造をする。

5. ダンボールへの表示方法（例）



6. トレーサビリティー対応について

- コード番号の貼り忘れ（入れ忘れ）に注意。パック毎に忘れずにラベルを貼る。
- 1) 専用ラベルに、ハンドラベラーを使用し印字、パックの底面外側に貼り付ける。
 - 2) 荷造り前に、パック底面外側に張り付ける。（荷造り後に行うと、中の果実がバラバラになるため）
 - 3) ラベラーのシール交換がうまくいかない場合はご相談ください。
交換の際はシールを20枚位剥いでから差し込むと入りやすい。
 - 4) 使用終了したらインクを取出し、乾燥防止のために入っていた黒いケースに戻す。